

平成 29 年度 事業 報 告

○水管理の状況

【用水】 本用水は、沢海揚水機場 4 月19日、両川揚水機場 4 月23日、舞潟揚水機場 4 月22日、竹尾揚水機場 4 月20日で開始し 8 月31日には全ての揚水機場の運転を終了しました。経費節減のため管理期における夜間や降雨時には運転の停止を行い、揚水機場11カ所の運転時間が28,232.5h、電力量が5,210,130kwhとなり、過去5カ年平均と比較して2,727.3h及び443,203kwh少なくなりました。

【排水】 平成29年度の年間降水量は2,137.0mmで過去5カ年平均と比較して349.1mm多くなりました。本所排水機場は7月2日から12月16日、蔵岡排水機場は7月2日から8月25日、二本木排水機場は7月2日から3月1日までの間で運転し的確な運転により管内の湛水・浸水被害を防止することができました。平成28年度と比較して運転日数で20日増、運転時間は300時間でした。

○事業の実施状況

【団体営事業】

①国営造成施設管理体制整備促進事業

(管理体制整備型) 阿賀野川左岸地区
郷内11地区で地元管理組織と維持管理協定を締結して、地域住民が農業用施設の役割を理解し維持管理を実施しました。

②水利施設整備事業

(基幹水利施設保全型) 二本木地区
二本木排水路において排水路工延長37.2mを実施し、農業用施設の機能保全を図りました。

③農業基盤整備促進事業

亀田郷第2地区、第3地区
圃場の畦抜きによる区画拡大と排水不良の解消を目指し、両地区合わせて区画拡大の面積20.3ha・暗渠排水の面積9.5haをそれぞれ実施しました。農家の規模拡大・利用集積の促進と作業効率の向上・維持管理の軽減を図りました。

④農地耕作条件改善事業

横越川根谷内地区、上早・木津・二本木地区、和田第2地区、丸山・北山・善之丞組地区
農地の集積・集約化するため農地中間管理機構と連携し、4地区合わせた区画拡大面積26.5ha・暗渠排水面積0.9haそれぞれ実施し作業効率の向上・維持管理の軽減を図りました。

⑤農業水利施設保全合理化事業

(管理省力化施設整備) 本所地区
用水補給管・調整バルブ1.0式実施しました。

⑥土地改良施設維持管理適正化事業

横越第2揚水機場・蔵岡揚水機場のポンプ設備補修1.0式をそれぞれ施工し施設の保全と維持管理の軽減を図りました。

⑦新潟市農業土木支援事業

3つの工区で用排水路工を実施、また2つの工区で原材料を購入し維持修繕工を実施しました。

【維持管理事業】

①共通路線

工事費29,911千円(63件)及び応急工事として4,743千円(18件)を実施し、施設の維持修繕を図りました。

②各区路線

工事費42,318千円(125件)で施設の維持修繕工を実施しました。

③環境用水利活用事業

舞潟揚水機場から非かんがい期に環境用水を導入して、郷内西側の農業用排水路の水質浄化・景観及び生態系の保全を図りました。

④亀田郷発電事業

小松堀排水路の法面及び松山の土地改良用地を利用して約800kwの発電施設を設置し、発電電力の売電により維持管理費の負担軽減を図りました。

【受託事業】

- ①新潟県土木部 鳥屋野潟及び栗の木川浄化対策
- ②新潟県農地部 管理体制整備の推進活動
- ③新潟県農地部 親松排水機場運転操作管理
- ④新潟市 本所・蔵岡排水機場の運転管理
- ⑤新潟市 市道・県道整備に係る用排水路移設補償工事
- ⑥新潟市 田んぼダム排水施設設置工事
- ⑦活動組織・広域活動組織 多面的機能支払交付金事業に係る報告書類等の確認・作成などの支援業務

【県営事業】

①地盤沈下対策事業

新潟南部8期地区
用水路工として阿賀用水路延長217m、排水路工は天野排水路事後調査1.0式それぞれ実施しました。整備後は用水不足及び排水不良を解消し事業効果を発揮しています。事業進捗率は87.1%です。

亀田郷阿賀地区
阿賀用水路の測量設計1.0式及び用水路工延長510mを実施しました。事業進捗率は20.2%です。

②基幹水利施設ストックマネジメント事業

亀田郷地区
糸魚堀排水路延長746m、他2路線については付帯仮設工1.0式をそれぞれ実施しました。事業進捗率は47.5%です。

③農業用河川工作物応急対策事業

沢海揚水機場地区
樋管・樋門の補修工1.0式を実施しました。事業進捗率は55.2%です。



県営地盤沈下対策事業 亀田郷阿賀地区
FRPM管で施工した阿賀用水路



団体営水利施設整備事業(基幹水利施設保全型)
二本木地区 排水フリュームを施工した二本木排水路